

あいさつ運動の好事例

瀬戸内市立邑久中学校

(児童数 511名 教職員数 55名)

大きな声でうれしい挨拶 OKU!
～ 学校・家庭と地域の取組 ～

アピールポイント

月1回の取組だが、生徒の中で定着した活動になっていっている。毎月第1水曜日は「緑のタスキで挨拶運動」!

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

日常的に、部活動をする生徒が積極的に挨拶をしている。

■活動内容

毎月、第1水曜日の朝に生徒、保護者で行う。生徒は生活委員会や生徒会執行部を中心に校門で行う。保護者も地区内で分担し、地域で行う。さらに、同日の放課後に学校支援ボランティアが下校時に校門で行う。

■取組の参加メンバー

生活委員会、生徒会執行部、保護者、学校支援ボランティア

■成果・効果

集金日の朝や部活動のない放課後に行うことで多くの生徒と挨拶を交わすことができる。校内での挨拶も数年前に比べ、積極的になってきている。市長や副市長が参加することもあり、盛り上がりを見せている。